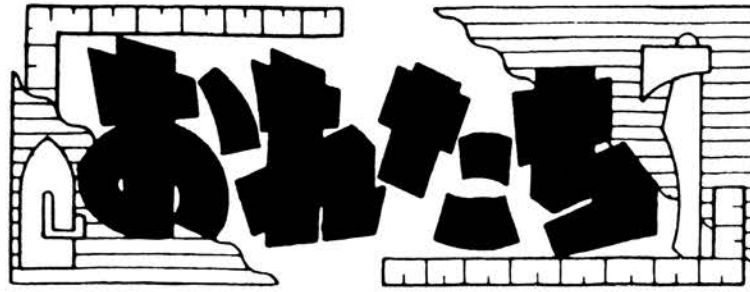


無料法律相談日の案内

5月15日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

4月当初組合員数=1769人(-7人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・津田宗久/編集長・小熊賢一
https://www.doken-arakawa.org/

Table with columns: 分会名, 2026年1/1付現勢, 春の結びづくりdays (月間目標, 第1次節目目標(10%), 成果), 2026年4/1付現勢, 1/1比増減. Includes a summary row for 2026年4月2日・15時現在.

2026年春 対話を広げ仲間を増やそう!
結びづくりdays 組合員拡大スタート



2026年春 出陣式の様子

この月間の目標64人を皆の力で「対話を広げ仲間を増やそう!」を実現して、なんとでも達成しようではありませんか。

現場・地域で声かけを
澤元達雄組織部長
異常な円安と物価高のもとで実質賃金は定価し、建設従事者の仕事とくらは深刻さを増しています。中小事業者も原材料費高騰を価格に転嫁できず、倒産が相次いでいます。

不払い解決
【町屋南・Kさん】
今回不払いにあった事業所とは前にも仕事をしていたトラブルがあり、はじめは断っていたが仕事仲間を通じて「どうして」と打診をされたので請けました。ですが、仕事を終え請求書を出したのに、何も返事がなく、その後、何度も請求書を出しても振り込まれないので組合に相談しました。組合では事前に打ち合わせをしました。2、3回交渉の場を設けて対応し、解決しました。用語1つ知っているかで対応が全く変わってくることを実感しました。人生でこういうことがないので解決してよかったです。

東京土建に加入して良かった

助け合い
【荒川・Nさん】
私が65歳の時に現場で畳の寸法を測って図面に書き込んだ字が普段と違うと感じ、「おかしい」と思いながら寸法を取り終えました。帰りの車の運転もアクセルとブレーキにいつもと違う違和感を感じたので帰宅後、荒川生協診療所に行き検査を受けた結果、脳梗塞と診断されました。荒川生協診療所の手配で王子生協病院に即入院して2週間退院しました。後遺症も残らず仕事に復帰できました。土建国保のおかげで入院費等の給付金を、組合共済から傷病の共済金を頂き入院費や生活費の心配もなく大変助かりました。
コロナ時にも10日間の自宅療養で土建国保給付金と組合共済から共済金を頂きました。
9年前には家内が変形性関節症で日常生活が大変となりました。初めに駒込病院で左膝を人工関節の手術を受け、半年後に右膝の手術を受けました。土建国保の家族入院費10割給付で入院費の心配がなく安心して治療を受けられました。この不況で物価高の中、入院となった時に安心して治療を受けられる土建国保は大切な制度で命の綱です。土建組合は組合員の要求運動体です。署名活動や要求運動でこの制度をなくさないように守っていきましょう。

傷病見舞金が生活の支えに
【南千住・Iさん】
傷病見舞金があって助かりました。
去年1年間で8月から医療費の窓口負担が1割負担だったものが2割負担になったこと、夫婦で病气やケガが重なり2人合わせて医療費や入院・通院費で100万円くらいかかったから、傷病見舞金があって助かりました。

肺気腫で労災認定
【町屋北・Yさん】
息苦しさが気になり1つ目の病院を受診しました。初めに職業などを質問され、肺気腫の疑いがあると先生から言われましたが、疑いのままで労災認定にはなりませんでしたが、困っていた時に土建組合に相談し、専門医のいる柳原病院を紹介されました。柳原病院を受診し、労災認定があり、治療代や薬代も労災になりました。そのためお金がかなり減りました。労災が認められ、助かっていきます。

内緒の小部屋
2026年度本部役員選挙告示
3月15日~16日の東京土建一般労働組合の本部大会で、荒川支部執行委員長津田宗久さん(東尾久1分会・大工)が本部の常任中央執行委員(以下、常任中執)に選出されました。常任中執の定数は11人で、選出に当たってはブロックからの推薦が慣例ですが、荒川支部からは初めてです。専従常任中執(書記からの選出)には、過去に村島昭男、大内良雄が就いていますが、常任中執の任務は専門部の部長として担当専門部を統括し、対外的にも東京土建を代表して関係団体等の会議にも参加します。ひと月と少なくても4回の会議があります。さらに上部団体の全建総連(全国組織)や全建総連の都連組織の執行委員に選出されると会議が増え、短時間の打ち合わせ等を含めると10日近くになります。大変ですが、やりがいのある任務です。仕事は大丈夫なのかと心配ですが、アルコールを控えるにして頑張ってください。



# 経済的打撃が深刻

## インボイス制度廃止を

【荒川・五箇谷日出雄通 信員】3月13日に衆議院第



あいさつする各界連代表

2議員会館で開催された「重税反対中央各界代表者集会」に参加しました。代表者あいさつで、インフレによる実質賃金の低迷や消費税負担に苦しむ中小業者の現状を訴えがありました。

団体・個人の発言からは、インボイス制度導入から数年が経過した現在も、小規模事業者への事務負担と

給付付き税額控除は一定以上の所得のある世帯に対して税額控除を適用し、所得が低く控除しきれない場

合には、社会保障給付として給付する制度です。社会保障給付と税制を統合し、所得が一定の基準を下回っている場合には差額の一定割合を給付する制度になっており、経済学者のミルトン・フリードマンらが提案

## 団結し要求実現へ

### 第79回本部定期大会

【小熊賢一教育宣伝部長】3月15日から16日、熱

海後楽園ホテルにおいて本部定期大会が開催されました。

支部からの参加は、10人、全体では、469人でした。

「仲間を支え、仲間を信じ、仲間を増やし組織建設を進めよう！団結をして要

求を実現し、建設労働者・建設産業に魅力ある未来を切り開こう！」のスローガ



参加された支部役員のみなさん

ののもと、今年度の活動方針や予算案など報告を受け、それらを承認していく大切な会議となります。初日は、北川書記長の基調報告、支部の経験報告として、多摩西部支部から地域の団体と連携した貢献活動報告と、村山大和支部の報告、2025年度の決算報告がありました。その後、40会場に分かれて分散会となりました。私の参加した分散会では、住宅デーや子ども食堂



澤元支部副委員長が選挙管理委員長として報告

戻って、分科会報告がありました。その後、基調報告、運動方針、予算案、大会宣言、大会スローガンが採択され承認されました。各種表彰のあと、新年度の役員発表があ

# 賃金の引き上げを

## 労働時間の延長は賃上じゃない

### 国民春闘中央総決起集会

【日暮里一・堀井龍一通 信員】3月5日に春闘の集

会が日比谷公園で行われました。各会派の議員も参加

まず、高市政権の賃上げ発言は、労働時間延長も含まれていて、「これじゃ賃上げではない」、経団連も仕事を延長したいという人が6・4パーセントいると言っているので賃金が安いか伺えると語っていました。

また、「これじゃ労働基準法がおかしいんじゃないか」と訴える人もいました。

国会で高市内閣が物価高騰対策の為、賃金の底上げをすると言ったのは何だったのでしょうか。その後日比谷のことも市場から出発して霞が関2丁目から財務省坂上までデ

モを行いました。衆参議員の面会所に行き、青とピンクの陳情書の



宣伝カーの上から訴えがおこなわれました

## 謝罪と救済を要求

### 同じ被害は繰り返させない

【東尾久2・魚住美玲通 信員】3月17日に首都圏建

設アスベスト訴訟メーカー訴訟が東京地裁で行われた。

裁判が始まる前には各団体が集まり力を合わせ一致団結するために集会が行われました。

この訴訟は建材メーカーにより、アスベスト被害に見舞われた全ての被害者と遺族への謝罪と補償を要求



東京地裁前で訴え

た。責任の所在を明確にして、労災の認定を受けたにも関わらず救済から欠ける事が無いように、公正な補償を実現する重要性を強く感じた一日でした。同時に、同じ被害を繰り返さないための社会的な意識と行動の必要性を深く考えさせられました。

する訴訟です。2008年から行われ第17回目となる今回は原告の声を裁判所で直接傍聴し、長い日々の苦しみと不条理の重さを改めて実感しました。

最後に、永年発行機関紙の表彰式がありました。午後からは、本会議場に

2日目は、教育宣伝・学習制度化の分科会に参加しました。上原教宣部長の挨拶の後、教育宣伝の活動報告、新年度の活動方針と学習制度化の活動経過、新年度の運動方針を提案され、すべての議案の仮承認を受けました。

最後に「がんばろう」を三唱して無事に大会は終了しました。2日間、盛り沢山の大会でしたが、組合の運動を学び、他支部との交流も出来ました。価値のある2日間になりました。参加された役員の方々が皆さもおつかれさまでした。

# たくさんのお料理とお酒で

## 荒友会主催でお花見を開催

【加藤正雄荒友会会長】  
3月22日荒川区役所公園で  
荒友会主催のお花見の会が



たくさんのお料理とお酒でわいわい

【加藤正雄荒友会会長】  
副会長の鈴木さんには前  
日からの煮物、サラダ、漬  
物、料理、座  
布団、椅子等  
を準備して頂  
き、家も近い  
と言う事で朝  
7時からの場  
所取りまで、  
本場にありが  
とう御座いま  
した。  
他にも泉書  
記夫妻、佐々  
木書記、平澤  
さん等女性陣  
の準備で12時

# 世界の戦いは中止して ジェンダー平等社会を求めて

【荒川・鈴木裕子通信員】3月8日、中野セロホールに於いて国際女性デーが開催されました。14時30分に開会し、東京連絡会の女性コーラスによる歌声で始まりました。主催者の小畑雅子さんの世界で起きてきている戦いを早く中止したい、これ以上広から無いことを祈りみんな戦争する国にしないよう、訴えて行きますように挨拶されま

した。メインの講演は弁護士太田啓子さんです。世界の女性も地位向上のために戦っています。差別、分断のないジェンダー平等社会をめざすためには日本の男性社会に根づいている問題を国全体で考える事。まだまだ、男性優位の社会になっっています。日本の差別化は仕事、結婚生活、子育て、介護など女性が大変な思いをしている状況です。教育の段階から国が取り組んで行かなければなりません。大人から子供に伝えていく差別のない世界、平和、ジェンダー平等の実現をと。最後は東京土建を始め年金、介護など諸団体のアピール、決議、採択をもって閉会となりました。



多くの団体が旗を掲げて集会に参加

# 原発のない未来を

## とめよう原発集会

【荒川・五箇谷日出雄通信員】3月7日、代々木公園B地区・ケヤキ並木で、とめよう原発集会が行われました。  
荒川支部から日暮里2分会の細谷さん、館脇さん、南千住分会の竹達さん、山崎さん、荒川分会の五箇谷の5人で参加しました。

今回の集会は「さようなら原発1000万人アクション実行委員会」など9つの団体を中心となって結成された実行委員会が主催しました。  
掲げられたテーマは「持続可能で平和な社会を」です。政府が進める原発の回帰政策や再稼働への動きに対し、改めてNOを突きつ

むと足もとがふらつき始め歩いて帰れるうちに、少し早目に14時お開きになり、焼そば、漬物、煮物等は持ち帰ってもらいました。参加者は男性16人、女性6人の22人でした。  
さくらは咲いていなかっただけど花より団子で、あたたかくて楽しいお花見でした。

# 労働紛争は身近

## 労働トラブルは社会的構造か 区労評春闘学習会に参加

【町屋南・澤元達雄通信員】3月6日に、ムーブ町屋4階会議室で春闘学習会

講演を行った、山本志都弁護士（墨東法律事務所）はマチ弁、官製ワーキングプア研究会でも活躍している。  
労働紛争は身近な問題である、雇用契約の特徴では形式上では対等な契約であっても実際にはアンバランスな関係だったりする。  
労働トラブルは個人の問題ではなく社会構造に原因がある、法的救済には限界がある、個別救済しかできない訴訟は事後的救済にし

ける場となりました。各界の著名人が登壇して、原子力緊急事態宣言が解除されていない現状が報告され、「事故は終わっていない」という切実な声が響きました。  
「原発をなくし、再生可能エネルギーへの転換と省エネを推進すべき」という主張が、多くの賛同を得ていました。  
集会後の14時30分からは代々木公園を出発し、原宿駅前を経て外苑前方面へと進む大規模なパレードが行われました。  
参加者は思い思いのプラカードを掲げ、「原発のない未来を子どもたちに」「再エネへの転換を」といったコールを行いながら、渋谷・原宿の街ゆく人々に脱原発を訴えました。

# なぜ原発に反対するのか①

世界の原子力発電所（以下原発とする）の事故を調べて見ると、1942年にドイツでは、世界初の原子爆弾（以下原爆とする）の製造中に原子炉爆発事故が起き、火災が発生したことが記されていた。その後、1945年、広島・長崎に投下された原爆被害は世界の人々を震撼させた。しかし原爆を所有する主要国では、いまだに原爆の開発にしのぎを削っている。原理的には原爆も、原発も原子核分裂によって生じる核エネルギーを活用した核技術である。その核技術を軍事利用から民間利用に転換するために、強大な核エネルギーが行われた。司会の白石孝會計士として主催者挨拶では久保聡議長が行った。  
講演を行った、山本志都弁護士（墨東法律事務所）はマチ弁、官製ワーキングプア研究会でも活躍している。  
労働紛争は身近な問題である、雇用契約の特徴では形式上では対等な契約であっても実際にはアンバランスな関係だったりする。  
労働トラブルは個人の問題ではなく社会構造に原因がある、法的救済には限界がある、個別救済しかできない訴訟は事後的救済にし

# 新体制決まる

## レディース荒川定期総会

【レディース荒川】3月6日に荒川支部会館3階で「第71回レディース荒川定期総会」を行いました。21人の参加で開催しました。25年度の活動報告・財政報告の後、副会長の体

【レディー  
ス荒川】3月6日に荒川支部会館3階で「第71回レディース荒川定期総会」を行いました。21人の参加で開催しました。25年度の活動報告・財政報告の後、副会長の体  
【会長】 魚住美玲  
【副会長】 相樂由美子  
【事務局長】 伊藤愛子  
【事務局次長】 高橋妙子  
【会計】 鈴木裕子  
【会計監査】 萩原美恵子

